

平成 30 年 6 月 2 日

各 高等学校長 殿

宮城県柔道連盟

会 長 佐藤 幸二
(公印省略)

宮城県高等学校体育連盟

柔道専門部長 大石 正芳
(公印省略)

(宮城県亘理高等学校長)

大会開催について (通 知)

このことについて、下記の大会を別紙要項により開催いたしますので、貴校柔道部にご通知の上、参加についての取り計らいをよろしくお願いいたします。

記

第 73 回国民体育大会柔道競技少年男子・女子宫城県第 2 次選考会

【担 当】

宮城県高体連柔道専門部

早坂 一彦

古川学園高等学校

電話：0229-22-2545

第 73 回国民体育大会柔道競技少年男子・女子
宮城県第 2 次選考会開催要項

- 1 主 催 宮城県教育委員会・(公財) 宮城県スポーツ協会
宮城県柔道連盟・宮城県高等学校体育連盟柔道専門部
- 2 主 管 宮城県柔道連盟強化部・宮城県高等学校体育連盟柔道専門部強化部
- 3 日 時 平成 30 年 7 月 14 日 (土)
体重計測 8 : 15~9 : 00
審判・監督会議 9 : 00~9 : 20
開会式・試合開始 9 : 30~
- 4 会 場 宮城県武道館 仙台市太白区根岸町 15-1 TEL : 022-249-1216
- 5 試合審判規定 国際柔道試合審判規定 2017-2020
- 6 試 合 方 法 男子 5 階級・女子 3 階級による。
体重区分 男子 60 kg 級・73 kg 級・90 kg 級・100 kg 級・無差別級
女子 52 kg 級・63 kg 級・78 kg 級
- 7 試 合 時 間 試合時間 3 分 (GS 無制限) とする。
準決勝からは 4 分 (GS 無制限) とする。
- 8 表 彰 各階級上位 1~4 名を表彰する。
- 9 参 加 (1) 参加人数について
①男子は 10 名以内とする。
但し、補欠は各階級 1 名までとする。
②女子は制限なしとする。
(2) シード選手について
①男子シード選手は、前年度県下高校体重別選手権大会の 7 階級優勝者と県高校総体個人 7 階級 1 位, 2 位に与える。
②女子シード選手は、前年度県下高校体重別選手権大会の 7 階級優勝者と県高校総体個人 7 階級優勝者に与える。
③シード選手が階級を変更してもシード権は失わない。
(3) 別枠出場権について
①県高校総体男子個人 7 階級 3 位, 4 位の者に与える。
②別枠出場権は階級を変更しても失わない。
- 10 組合せ抽選 柔道専門部強化委員及び柔道専門部役員が行う。
- 11 参 加 料 一人 500 円とする。大会当日エントリー分を納入すること。
- 12 参加上の注意 (1) 参加については、全て学校長の承認において参加させ、特に支障のある生徒については参加させないこと。
(2) 引率指導顧問(当該専任教員)が付いていないところの生徒参加は認めない。
(3) 脳震盪に関する扱いは以下のとおりとする。

※裏面につづく

選手及び指導者は下記事項を遵守すること。

- ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診断を受け出場の許可を得ること。
- ②大会中、脳震盪を受傷した者は継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急専門医(脳神経外科)に精査を受けること。)
- ③練習再開に際しては脳神経外科の診断を受け許可を得ること。
- ④当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対して書面にて事故報告書を提出すること。
- (4) 皮膚真菌症(トングランス感染症)については発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手について迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は大会への出場ができない場合もある。
- (5) 参加に必要な経費など全て参加者側の負担とする。
- (6) 本大会の成績は、宮城県高体連優秀選手の受賞対象とする。

13 選手選考 平成30年度国民体育大会東北ブロック大会兼第45回東北総合体育大会柔道競技の選手選考は強化部において総合的に判断し選考する。

14 参加申込期限 平成30年6月26日(火)まで期限厳守

16 参加申込 所定用紙により期間厳守のうえ下記まで郵送で申し込むこと。
なお、FAXの場合は後日原本を郵送すること。

○申込先 〒989-6143 宮城県大崎市古川中里6-2-8
古川学園高等学校気付
早坂 一彦 宛
TEL : 0229-22-2545
FAX : 0229-22-2547